

ぶらっとサロン椿通信 令和3年8月号

今号の椿：肥後京錦(ひごきょうにしき)の蕾

R3.3.18 撮影



報告:有楽斎

毎週火曜日の午後1時過ぎから午後4時半ごろまで、朝日2丁目集会所で「健康麻雀ミーティング」をワイワイガヤガヤとやっていたのですが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、昨年3月10日から自粛し**現在休局中**です
本年発行よりタイトルに『椿』を加えました(有楽斎)

ツバキは日本が原産地のため、育てやすく、特別な手入れをしなくても、よく花が咲きます。庭植にすると、年数を重ねるにつれて大きくなるので、鉢植えでコンパクトに育てるとよいでしょう。京都や尾張、久留米、肥後などにも江戸時代からの品種が数多くあります。古くからの品種にこだわって種類を集めるのも、楽しみ方の一つです。今号では『肥後の古典品種』をご案内します。

「肥後銘鑑」(1912年)に記載される古い品種



架橋

白色地 淡紅の細い縦
絞り 一重 平開咲き
輪芯〜小梅芯 中輪



肥後京錦

白色地 紅色の大小縦
絞り 一重 平開咲き
花糸は白色 梅芯 中輪



桜狩

桃色地 花底は淡桃ほ
かし 一重 平開咲き
梅芯 大輪



桜司

淡桃色 一重 平開咲き
小さい梅芯 中輪



木知火

鮮紅色 稀に白筋が入る
一重 平開咲き 花糸淡
紅 輪芯 中輪



白長楽

白色 一重 平開咲き
梅芯 中〜大輪



新司錦

白地紅小絞・大小の点
斑入り 一重 平開咲き
梅芯 大輪



高砂

淡桃色 一重 平開咲き
花糸は黄白色 梅芯
中〜大輪



蜀紅錦

淡桃色 一重 平開咲き
花糸は黄白色 梅芯
中〜大輪



満月

白色 一重 平開咲き
花糸白色 梅芯 中〜大輪



長楽

江戸後期の記録には「恐らく」とある古くからの品種で、
”恐らくこの花に及ぶものはあるまい”という誇りを込めた命名でなかろうかと言われている。最新「日本ツバキ図鑑」より



白の丸

濃紅色 一重 平開咲き
花糸は紅色 梅芯
小〜中輪



不二

開花初期に微紅 後に
白色 一重 花糸黄白色
梅芯 大輪 白色系の肥
後椿の最高位



紅長楽

紅色 一重 平開咲き
花糸微紅 梅芯 中輪



日本錦

白地 紅縦絞り 一重 平開咲き
花糸白色 梅芯 大輪
**江戸末期の古文書に名の在る
肥後椿の代表品種**